教育課程連絡会議

重点(3)特別活動の充実

お手元に御準備ください

- ◆スライド資料
- ◆R7「下北の教育」(案)

1

・全教職員の共通理解の下、特別活動の全体目標と各活動及び学校行事の目標の関係を踏まえ、それぞれの活動の特質を生かした全体計画や年間指導計画の作成及び見直しを行う。

1 自主的、実践的な活動を展開するための全体計画及び年間指導計画の作成

令和7年度の変更点(1)

・特別活動で育成を目指す資質・能力を育むために、<u>同一中学校区内におけ</u>る小・中学校間の連携を推進する。

義務教育9年間で育成を目指す資質・能力を育むために

など

- 司会原稿の確認
- 計画委員会の記録
- 学級活動の授業参観

小学校での学びの理解



中学校での生徒主体の 特別活動

★令和6年度の力点 (特にカ点を置いて取り組んでいただきたい実践事項)

2 自主的な態度を育てる学級活動の工夫

★児童生徒が見いだした課題について、意見の違いや多様な考えを 認め合い、折り合いを付け「合意形成」したことを実践し、振り 返る活動を充実させる。

管内の現状

- 児童会活動、生徒会活動が活発に実施されている。
- 自校の実態、伝統を生かした学校行事が行われている。
- 学級活動の時間の確保が難しい。
- 改善、見直しが図られないまま行われている児童会活動、生 徒会活動、学校行事がある。

全体計画、年間指導計画の見直し、改善が重要

自校の実態、発達の段階を考慮して

2

令和7年度の変更点②

- 3 自治的な意識を高める児童会活動・生徒会活動の工夫
- ・児童生徒による自主的、実践的な活動が助長されるよう、学級や学校、地域の実態、児 童生徒の発達の段階などを考慮し、学校の創意工夫を生かした指導計画を作成する。
- ・児童生徒の自発的、自治的な活動を実現させるため、
- ①児童会活動においては、教師の適切な指導の下で、児童の発意・発想を生かした活動 計画が作成できるようにする。
- ②生徒会活動においては、生徒の自主性、自発性をできるだけ尊重し、生徒が自ら諸活動の特質に応じた活動計画を立てられるよう指導する。
- ・児童生徒一人一人が児童会・生徒会の一員であることを自覚し、教師の適切な指導の下、よりよい生活を築くために自分たちできまりをつくって守る活動などを充実させる。

活動計画 (小学校)

• 教師の適切な指導の下、児童の発意発想を生かす。

活動計画(中学校)

- 自主性、自発性を尊重する。
- 諸活動の特質に応じた活動計画を立てる。
- 生徒が自ら計画を立てられるよう 指導する。

★令和7年度の力点 (特に力点を置いて取り組んでいただきたい実践事項)

- 自主的、実践的に取り組む学級活動の工夫
- ★児童生徒による自主的、実践的に活動が助長される よう、学級や学校、地域の実態や児童生徒の発達の 段階などを考慮した、学級活動の年間指導計画を作 成する。

年間指導計画に示す内容(例)

学校や学年 学級の指導目標

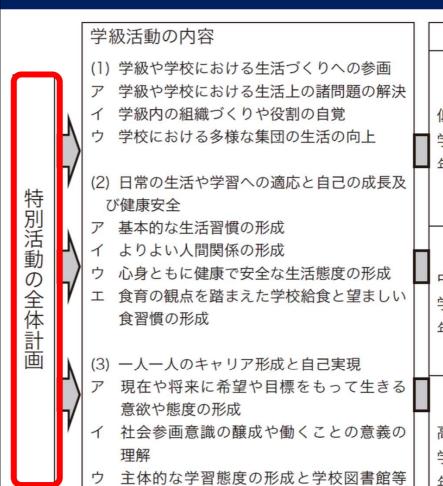
育成を目指す 資質・能力

指導内容と時期

他教科との関連

評価の観点

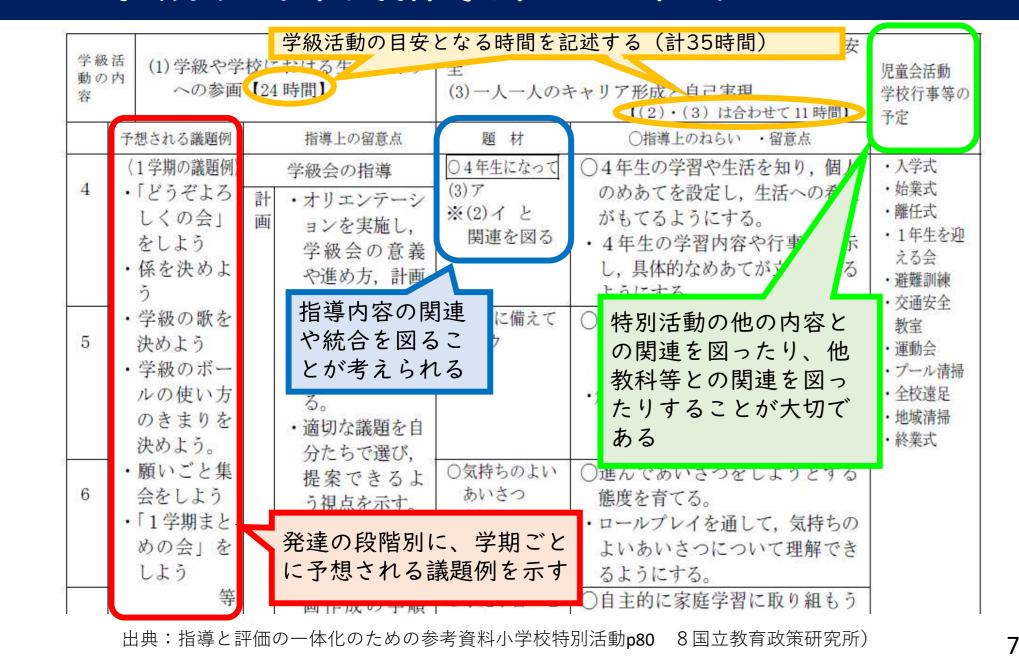
学級活動年間指導計画の作成について



学級活動の内容 話合いの進め方に沿って、自分の意 見を発表したり、他者の意見をよく聞 いたりして、合意形成して実践するこ 活習慣や、約束やきまりを守ることの 大切さを理解して行動し、生活をよく するための目標を決めて実践すること。 理由を明確にして考えを伝えたり、自 て合意形成を図り、実践すること。自分 のよさや役割を自覚し、よく考えて行動 するなど節度ある生活を送ること。 相手の思いを受け止めて聞いたり 相手の立場や考え方を理解したりして、 多様な意見のよさを積極的に生かして 合意形成を図り、実践すること。高い 目標をもって粘り強く努力し、自他の 各教科・道徳科・外国語活動及び総合 よさを伸ばし合うようにすること。 的な学習の時間との関連

出典:小学校学習指導要領解説【特別活動編】p63

学級活動年間指導計画の作成について



最後に・・・

の活用

実践の積み重ね

先輩教員からの指導



特別活動の指導力向上

https://www.nier.go.jp/ ←どちらの映像もこちらのリンクからも視聴できます。